

## 授業科目

## 助産学概論

担当教員名 塚本 康子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	

## 授業の概要

助産学を学んでいくための基礎となる科目です。助産の概念や歴史とともに助産の現況、助産師の専門性を発揮するために必要な助産業務の概要や活動を講義や演習をとおして学びます。

## 授業の目的

助産学の基本理念を理解し助産師の専門性を考究していくために、助産・助産学の歴史や動向、助産師の職性やその活動を学ぶ。

## 学習目標

1. 助産の概念、対象を説明できる。
2. 助産・助産学の歴史と動向を説明できる。
3. 助産師の定義、業務と活動について説明できる。
4. 助産に関わる倫理について考察する。
5. 助産師の専門性について考える。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	助産の概念	講義	塚本 康子
2	助産の歴史と文化	講義	塚本 康子
3	助産師の業務と専門職性	講義	塚本 康子
4	母子保健の動向と地域母子保健活動	講義・演習	塚本 康子
5	母子保健の動向と地域母子保健活動	演習	塚本 康子
6	母子保健の動向と地域母子保健活動	演習	塚本 康子
7	助産実践と倫理、助産師教育	講義	塚本 康子
8	助産学研究、まとめ	講義	塚本 康子

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	助産学講座1 助産学概論	我部山キヨ子	医学書院	2015年	3,800円+税	
参考書						
その他の資料	その都度配布します。					

## 評価方法

定期試験50点、レポート課題50点

## 履修上の留意点

助産師の専門性について議論しましょう。

## オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー 月曜・火曜日 12時半～13時

連絡先 メールアドレス tukamoto@nuhw.ac.jp 授業についての質問はメールでお尋ね下さい。